

わが袖は 潮干に見えぬ 沖の石の
人こそ知らね かわくまもなし

世の中は つねにもがもな 渚こぐ

あまの小舟の 綱手かなしも

み吉野の 山の秋風 さ夜ふけて

ふるさと寒く 衣うつなり